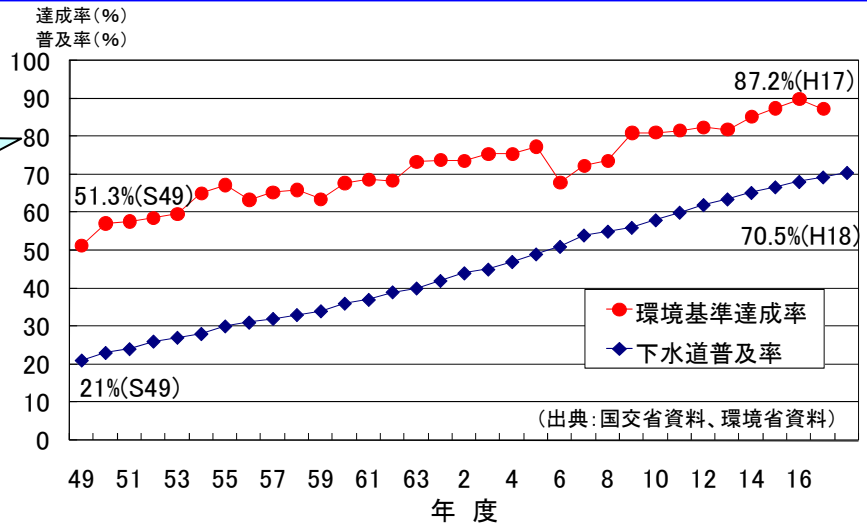


下水道の整備効果 公共用水域の水質保全

・下水道処理人口普及率: 69.3%(H17) → 70.5%(H18)
 ≪普及率は**1.2%UP**。≫

下水道処理人口普及率: 「総人口に対する下水道を利用できる人口の割合」

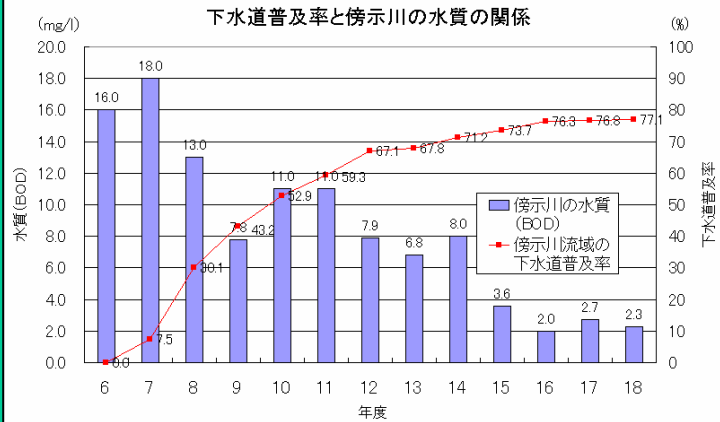
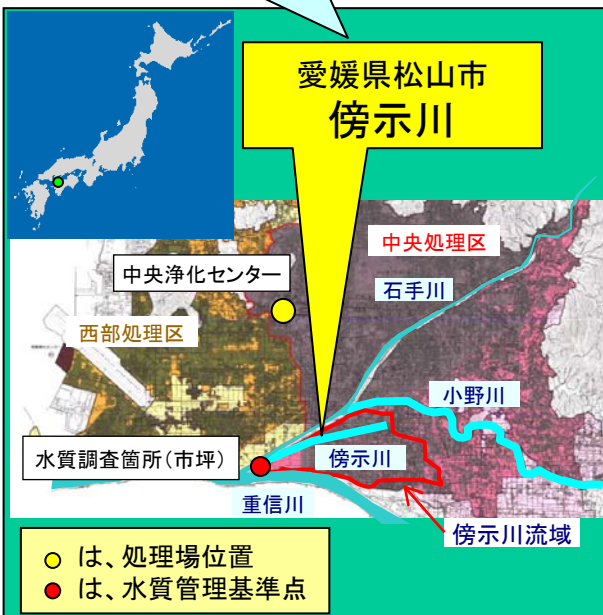
河川の水質改善と下水道処理人口普及率の推移



下水道の普及に伴い、河川の水質も向上

下水道の普及によるめざましい水質改善効果

愛媛県松山市 傍示川



平成15年にメダカを確認 (絶滅危惧Ⅱ類)

下水道整備が進んだ傍示川



河底の小石が確認できる透明度



(平成元年頃)

(平成15年)

下水道の整備効果 公共用水域の水質保全



水質汚濁が深刻な倉敷川水系の河川 (昭和60年頃)



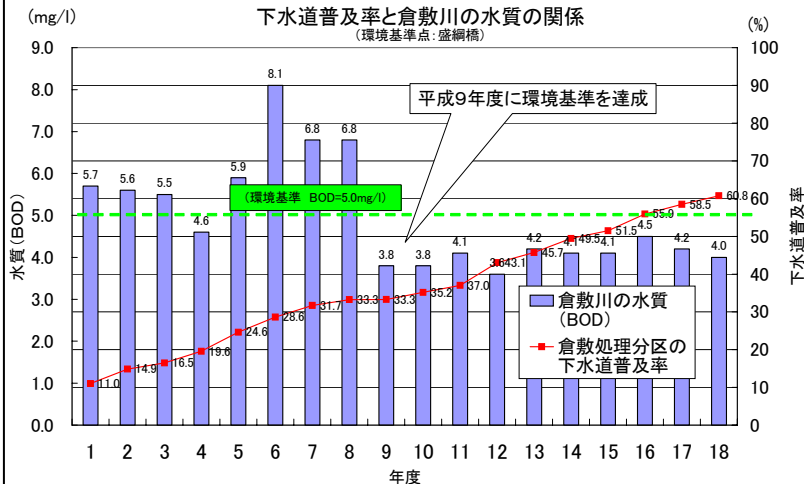
水質改善とともに観光資源としての水辺空間の価値が向上し、魅力ある地域づくりに貢献



水生動物観察(H17)



天領丸による川下り(H18)



5月のゴールデンウィークに開催されるハートランド倉敷は 8万人以上の人出で賑わう